

高齢化、人口減少社会が進行し業界全体に人手不足が深刻化するなど、厳しい経営環境が続くことが予測されました。そこで、このような環境の変化に適応するために、2017年8月21日付けで持株会社体制へと移行した上で、引き続き事業構造改革計画の諸施策について取り組んでまいりました。

以上のような状況を踏まえまして、持株会社体制となった当社グループとして、2018年2月期まで続いております減収のベクトルに終止符を打ち、永続的安定成長の基盤を構築するために、2021年2月期を最終年度とする中期経営計画を策定いたしました。

2. 中期経営計画

(1) 対象期間

2019年2月期から2021年2月期（3ヵ年）

(2) 目指す姿

「変わり続けることが変わらぬパレモ」

～創業以来、当社グループは「夢のある、感動できる」企業を目指し続けています～

- ・多様化するお客様一人ひとりの個性・嗜好にお応えすることで、存在感、存在価値のある専門店企業を目指します。
- ・暮らしに夢と感動を提案する企業として、いつもお客様に喜ばれる「旬」のお店づくりを目指します。
- ・現状の業態にとどまることなく、時代の変化に対応して、新たな業態の開発に積極的に取り組みます。

(3) 中期経営計画における重点施策

- ・基幹事業の競争力向上
「アパレル事業」「雑貨事業」「店舗運営」
- ・成長エンジンの創出
「アパレル新規ブランド」「雑貨好調ブランド」「EC（ネット通販）」「M&A」
- ・安定成長に向けた人財戦略（確保・育成）
「人財確保（採用強化）」「人財育成（教育強化）」「人財活用（組織活性）」

(4) 中期経営計画の数値目標

2021年2月期（最終年度）において、売上高262億円、営業利益10億円を目指します。

（注）本資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予測数値の記述が含まれ、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績等につきましては、様々な要素により異なる結果となる可能性があります。

以上